

すいた



市議会だより

No.219

編集者 和田 学
奥谷 正実・六島 久子
竹村 博之・山根 孝

発行所
吹田市泉町1丁目3番40号
吹田市議会事務局
電話 06(6384)1231

市営住宅運営の名称などを改正

小・中学校に情報ワットを整備



10月定例会

10月定例会は、10月2日から23日までの会期で開かれました。市営住宅運営審議会の名称の変更とその担当する事務の範囲を拡大するための条例改正など、3件の条例案、平成15年(2003年)度の補正予算案や、契約案件など、市長から提出された議案は、すべて可決されました。



パソコンを使った授業に取り組む子どもたち(藤白台小学校4年生)

2 特別会計

国民健康保険会計はオンラインシステムの修正などに563万円、また、前年度の国・府支出金の精算に伴い返還金などに、老人保健医療会計では9927万円、介護保険会計では2369万円が補正されました。

主な条例

吹田市報酬及び費用弁償条例の一部改正
公職選挙法の一部改正により、期日前投票制度が創設され、期日前投票に従事する投票管理者や投票立会人の報酬の額を定めるものです。

1 一般会計

平成15年(2003年)度一般会計予算は1億5204万円が補正され、総額が1044億3697万円となりました。

補正の主な内容は、衆議院議員総選挙等執行経費に1億38万円、大阪府知事選挙で期日前投票所の投票管理者や投票立会人の報酬などに72万円、次世代育成支援対策推進法に基づく行動計画の作成にあたり、子育て支援施策に関する市民ニーズ調査の経費に381万円、都市計画基礎調査デジタル化事業に13

契約の締結

高度教育用ネットワーク利用環境整備機器等購入
市立小・中学校に教育の情報化・高度化推進を目指して、新規に各学校と教育センターをネットワークで結びます。全校でホームページを開設し、行事等の情報を掲載するほか、保護者から質問等の書き込みや、教師・児童・生徒が学校間でメールのやり取りができます。

請願

10月定例会では、7月定例会で継続審査となっていた請願1件は、引き続き継続審査となり、

要望・陳情

7月定例会閉会后次の要望・陳情書が提出されました。
道路整備の推進に関する意見書の提出を求める要請書
平成16年度地域保健医療に関する要望書
2004年度教育予算の拡充に関する要請書
自衛隊のイラクへの派遣に反対する意見書採択を求める要請書

7月定例会で採択された請願1件について、市長から処理結果の報告がありました。

継続審査となった請願

双葉保育園(仮称)建設計画に関する請願

採択請願の処理報告

吹田市における障害者歯科健診の公的実施を求める請願

歯科健康診査の充実が市民の健康増進に欠くことのできない事業であると考えている。障害者の歯科健康診査の充実については、歯科医師会の健診実績も踏まえ、関係機関との協議を重ね検討していきたい。

大阪府・大阪府教育委員会に対し吹田市内で唯一の夜間高校(吹田高校定時制)の存続の意見書提出を求める要請書
市職員の賃金確定にあたり、不利益遡及を前提にした議会日程の設定を行わず、職員の賃金・労働条件にかかわる事項は、労使交渉を尊重するよう求める申入れ
国の財政削減を優先し進められている「幼稚園と保育所の一元化」及び保育所調理室の「必置義務の撤廃」に関する国への意見書提出を求める要請書

決算審査特別委員会を設置

平成14年(2002年)度の一般会計と10特別会計の決算認定が10月定例会に提出されました。

一般会計の単年度収支では734万円の赤字で、特別会計の単年度収支の総計は14億3908万円の赤字となっています。

議会では、これらの決算を審査するため、決算審査特別委員会を設置し、閉会中に前年度予算の執行状況と効果について審査します。

この審査結果は、12月定例会で報告される予定です。委員は次のとおりです。

- | | |
|------|--------|
| 委員長 | 森本 彪 |
| 副委員長 | 豊田 稔 |
| 委員 | 奥谷 正実 |
| 委員 | 六島 久子 |
| 委員 | 池淵 佐知子 |
| 委員 | 藤木 祐輔 |
| 委員 | 柿原 真生 |
| 委員 | 野村 義弘 |
| 委員 | 曾呂利 邦雄 |

8月定例会大阪府教育委員会会議における一部教育委員の発言の撤回と謝罪を求める意見書の採択を求める要請書
重度障害者医療費助成制度の現行存続についての要望書
廃棄物減量のための要望書

代表質問から

10月9日、10日に各会派を代表して6人の議員が代表質問を行いました。質問と答弁の一部をお伝えします。なお、このほか15人の議員が個人質問を行いました。その内容は後日作成される会議録をご覧ください。会議録は市役所の情報公開課をはじめ、図書館や地区公民館等に備えており、市のホームページでもご覧いただけます。

地方財政改革の見直し 積極的な働きかけを

(民主市民連合)

問 国による三位一体の地方財政改革は、地方交付税と国庫補助負担金を大幅に削減しようとするもので、税源移譲といつても一向に案も示されていない。今こそ国の関係機関に積極的な運動を展開していく必要があるが、今後の国への働きかけについて、どう考えているのか。

答 本市では、長引く景気の低迷から市財政はますます厳しい状況にあり、自主的、主体的に市民のための施策の推進を図っていくためには、権限とそれをまっとうするに足る財源確保が欠かせないところである。三位一体改革については、地方分権時代にふさわしい国と地方の税源配分の見直しや、都市における財政需要を十分反映し

た地方交付税制度など、本市のよくな不交付団体にも配慮した改革となるよう、積極的に働きかけていきたい。

問 市長は、地方分権におけるみずからのまちづくりの夢を、直接市民に語りかけるべきだと考えるが、市民と市長みずから語り合う機会を多様な場所で実現することはできないか。

答 市長みずから地域に出向き、まちづくり等について市民の方々と話し合い、小さな声でも市政に反映できるよう出前市長室を開始し、今後、多くの市

プラネタリウム 青少年拠点施設に設置を

(市民リベラル)

問 千里市民センターでは、土曜日と日曜日にプラネタリウムを投影しているが、星座の解説は小学生の子どもが理解できる内容になっていない。子どもが星座に興味を持てるようなプログラムに改めるべきではないか。

答 プラネタリウム事業は、(財)吹田市施設管理公社に事業委託しており、シナリオの作成から投影まで公社の職員で運営している。担当職員は市民によりプラネタリウムに親しんでもら



千里市民センターのプラネタリウム

民の方々と語り合える懇談会にしていきたいと考えている。

つため、天文にまつわる書籍や科学雑誌により天文知識の収集を行っており、今後とも小学生など、子どもにもわかりやすい解説や投影方法について、工夫、研究していきたい。

問 現在のプラネタリウムは設備も古く、改修にも多額の費用が必要である。山田駅前の市有地に建設が検討されている青少年拠点施設に子ども専用図書館とプラネタリウムを設置してはどうか。

答 子ども専用図書館とプラネタリウムの設置については、庁内で調整を図るとともに、市民の意向も踏まえ、実現に向けて努力していきたい。

憲法改正、消費税増税など 市長の政治姿勢を問う

(日本共産党)

問 イラクでは、事実上戦闘状態が続いているが、非核平和都市宣言の市長として、戦争反対のアピールをすべきではないか。



商店街での買物風景(新旭町通商店街)

答 本市では、非核平和都市宣言の精神に基づき、恒久平和を希求する立場から、3月7日

と同27日に市長名で平和的解決を求める要請書を内閣総理大臣に対して送付している。

問 自衛隊を自由に海外に派遣するため、憲法第9条を改正しようとする議論が進められて

いるが、市長の見解を聞きたい。

答 憲法は我が国の最高法規であり、戦後半世紀以上にわた

つて我が国の平和が守られてきたことについて、憲法が果たしてきた役割は非常に大きい。今後とも、憲法でうたわれている平和の理念を尊重した施策の推進を図っていききたい。

問 消費税の増税が叫ばれているが、消費税は低所得者ほど負担が重くなる逆進性の最悪の税制である。増税について、市長はどう考えているのか。

答 長引く景気の低迷から、地方とも非常に厳しい財政状況にあり、税制についての議論が高まっているが、地方自治体が自主的、自立的に行財政運営ができるような税源配分の見直しなど、地方税財政制度への影響について、今後ともその動向を注視していききたい。

若年者の雇用対策 ワークシェアリングの実施は

(公明党)

問 学校を卒業しても仕事が見つからない人を支援するため全国の自治体では行政のワークシェアリング(仕事の分かち合い)による雇用創出に取り組んでいる。兵庫県では職員の時間外勤務手当を削減して捻出した財源をもとに、若年者のキャリアアップに主眼を置いたワークシェアリングを実施しているが、本市でも取り組めないか。

答 高校卒業生などの若年者の就職率が悪化している中で、ワークシェアリングは新たな雇用創出のための有効な手段であると考えている。今後は先進自治体の実施例を参考にしながら、来年度からの実施に向け年

齢などの受験資格や賃金額など採用にかかわる具体的な検討や研究を積極的に行っていく。

問 若い活気のあるまちとするため、大学生を市役所などで受け入れ、就業を体験させるインターンシップ制度を導入してはどうか。

答 本市では、平成11年(1999年)度から図書館で、平成12年(2000年)度からは千里リサイクルプラザで関西大学ほか1大学の学生を受け入れている。今後は受け入れを行っていない大学から要請があった場合も含めて、職場や人数の確保、また、本庁職場での受け入れなどについて検討していきたい。

次の事項を実施するよう強く要望する。①「幼稚園と保育所の一元化」問題については、保育所と幼稚園の拡充を基本とし、今後、地方の実情や子育ての実態を踏まえ、関係者の意見を十分に踏まえて慎重に検討すること②保育所の「給食調理室の必置義務の廃止」は行わないこと。



(賛成多数)

政府等へ意見書

次の意見書案6件を可決し、政府等に送付しました。

道路整備に関する意見書

道路整備の重要性を深く認識し、次の措置を講じるよう強く要望する。①環状道路の整備や踏切道の改良などの渋滞対策等の推進、地域間の連携促進を図る道路整備を促進すること②道路環境対策を一層充実すること③バリアフリー、交通安全対策、防災対策などを推進する道路整備を促進すること。(全員賛成)



「金融アセスメント法」の制定を求める意見書

中小金融機関の金融上の支障を解消し、中小企業と地域経済を活性化させるために、地域や中小企業への円滑な資金供給に努力している金融機関を公正に評価する「地域と中小企業の金融環境を活性化させる法律(金融アセスメント法)」を制定するよう強く要望する。(全員賛成)

自衛隊のイラクへの派遣計画中止を求める意見書

現在、イラクでは、事実上戦闘状態が続いており、陸上部隊の派遣は、国際紛争を解決する手段として武力行使しないことを定めた憲法第9条の観点からは容認できない。国民が求めるのは、国連を中心に、日本国憲法の立場に立った平和的・人道的な復興支援であり、イラクへの自衛隊派遣計画を直ちに中止することを強く要望する。(賛成多数)

保育所調理室の「必置義務の撤廃」等に関する意見書



(賛成多数)

公共施設等の整備や管理

防犯に配慮して推進せよ

(公明党)

問 少年犯罪などの増加により治安が悪化している。治安を回復し、安心して暮らすことのできる安全なまちづくりを実現していくためには、各施設やその周辺の犯罪発生状況の実態把握を行い、行政や警察署などの関係者間でその情報を共有し、具体的な対策を講じる必要がある。特に犯罪の多い地区の公共施設等については、緊急通報装置や防犯ベル等を早期に設置すべきではないか。

答 市内の公共施設では、人的警備を実施している施設や機械警備を実施している施設など、施設により防犯への対応はさまざまである。特に犯罪の多い地域にある公共施設については、今後、関係部局と密接な連携を図りながら実態の把握に努め、安全確保の観点から、犯罪被害の未然防止や被害拡大の防止効果が期待できる緊急通報装置や防犯ベル等の設置について、関係部局と財政的な面も含めて協議していきたい。

北朝鮮による日本人拉致事件 人権教育としての取り組みは

(自由民主党)

問 北朝鮮による日本人拉致事件について、文部科学省は学校現場での指導に適切に取り組むようにという姿勢を明らかにした。これに対して、本市教育委員会はどうか考えているのか。

答 教育委員会では、拉致事件について、人権問題であるとともに国際的問題として、児童生徒の発達段階を踏まえ、正確な情報を伝える必要があると認識している。現在、学校では、異文化理解や国際人としてお互いを認め合う取り組みを進めており、今後、どのように拉致事件



を取り上げていくか、国や府の動向を注視しながら研究していきたい。

問 こうした重大な人権侵害を、本市としてどう認識しているのか。また、拉致問題と人権をテーマにした講演会の開催など、市民への啓発についてはどうか。

答 拉致事件は国家的犯罪行為であり、また、重大な人権侵害であって、人権尊重の立場からは決して許すことのできない問題であると認識している。今後とも国の動向などを注視しつつ、市民への啓発にどう取り組むべきか検討していきたい。



防犯対策が望まれる公園のトイレ

大型公共事業手形の乱発 住民の命や安全を守れ

(日本共産党)

問 市長が選挙公約として発表した「私のマニフェスト」では、片山公園での城山公園、芸術文化館の建設、旧アサヒビル跡地での防災などの複合施設の建設、西尾家住宅保存活用事業、ごみ焼却施設の建て替え、下水道の雨水レベルアップ事業など40項目をあげているが、すべての事業に着手すれば、市の財政が破綻することは明らかである。

答 マニフェストは、改革という「大きな目標」と壮大なビジョンたる「さわやかな夢」を市民と共有しながら市政を推進するため、公約として取りまとめたものである。これらの事業をすべて実施するためには、一定の財源が必要となるが、今後実施に向けての検討を行い、財政健全化計画の着実な推進を図りながら歳入の確保に努め、全力をあげて取り組んでいきたいと考えている。近年、厳しい財政事情ではあるが、21世紀に飛躍する吹田の創成に向け、努力していきたい。

焼却場建て替えとごみ減量施策 市長はごみ緊急事態宣言を

(吹田いきいき市民ネットワーク)

問 ごみ焼却施設の規模を、現在の処理能力(450ト)から600トに拡大することに、大阪府知事意見書で、ごみ量の将来推計を見直し、再度検討することと書かれているが、これをどう受け止めているのか。

答 平成17年(2005年)度には国へ整備計画書を提出する予定であるが、市としてもそれまでに、最新データを基に将来のごみ量推計を行う必要があると考えている。建て替えにあたり、ごみの減量に強力に取り組むとともに、あらゆる観点か

千里南地区センター再整備 全体計画の進捗状況は

(民主市民連合)

問 千里南地区センター再整備事業について、ようやく商業施設の整備計画が具体化した。これにあわせて再整備される予定の本市の公共施設や、千里南センタービルの再整備計画は、どう準備されているのか。

答 現在、全体計画については(財)大阪府千里センターと協議中から経費の縮減に努めたい。

問 ごみ袋の無色半透明化は、どのような目的で実施したのか。また、今後の周知徹底の方策はどうか。

答 5種分別の意識を更に高め、資源化とごみ減量を一層進めるために実施した。これにより更に古紙類などの分別が図られ、資源化率が上がると考えて

問 この地区センター再整備全体計画に地域住民の要望がどのように生かされているのか。

答 全体構想及び公共施設構想については、現時点では示せる段階には至っていないが、ある程度構想がまとまれば、市民の方々の意見も伺いながら、市民のニーズにあった構想となるよう努めていきたい。

問 無色半透明袋以外の袋で出された場合については、その排出者に対して無色半透明ごみ袋への変更の趣旨を説明し、引き続き協力をお願いしていきたい。



再整備が行われる南千里駅周辺

議会 日誌

7月定例会閉会後の主な議会活動は、次のとおりです。

29日	議会だより編さん委員会
【9月】	
1日	企業決算審査特別委員会
5日	議会運営委員会
8日	企業決算審査特別委員会
9日	企業決算審査特別委員会
25日	議会運営委員会
【10月】	
2日	本会議 議会運営委員会
9日	本会議
10日	本会議
14日	本会議 議会運営委員会
15日	本会議 決算審査特別委員会
16日	常任委員会(財政総務、文教市民、福祉環境、建設、建設委員協議会)
22日	議会運営委員会
23日	本会議 財政総務常任委員会

なお、このほかに「吹田市内で唯一の夜間高校(吹田高校定時制)の存続を求める意見書案」、「8月定例会大阪府教育委員会会議における一部教育委員発言の陳謝と撤回を求める決議案」が提案されましたが、賛成少数で否決されました。

犯罪防止のための治安対策の強化を求める意見書
次の諸対策を速やかに実施することを強く要望する。①組織犯罪対策をはじめ、凶悪犯罪や薬物組織犯罪への対策も強化すること②警察官の増員とともに、交番・駐在所の整備、充実を期すこと③警備業者等を活用し地域パトロールの強化や、防犯効果の大きい地域コミュニケーション形成の意識啓発を進めること④留置場・拘留所などの整備拡充を図ること⑤毅然たる入国管理体制を確立すること⑥少年非行防止、薬物乱用防止対策、暴走族対策等を強化すること。(全員賛成)

携帯電話の利便性向上と料金引下げを求める意見書
次の事項の早期実現を強く要望する。①契約会社を変更しても、従来の番号を利用できる番号ポータビリティ(番号持ち運び制度)を導入すること②同制度導入までの措置として、支援措置等を検討すること③同制度導入までの措置として、契約変更先の携帯電話番号を通知するサービスを早期導入すること④通話料金を更に引き下げることを。(賛成多数)

常任委員会の審査から

財政総務

一般会計補正予算(所管分)などを審査しました。主な質疑項目をお伝えします。

一般会計補正予算中所管分(全員賛成で承認)

主な質疑項目

今後の市税収入見込額と政策立案過程における更なる精査の必要性
指定寄付を受けるに至った経過と今後の吹田市健康づくり推進事業団に対する補助金のあり方

福祉環境

一般会計補正予算(所管分)と介護保険特別会計補正予算などを審査しました。主な質疑項目をお伝えします。

一般会計補正予算中所管分(全員賛成で承認)

主な質疑項目

次世代育成支援対策推進法に基づく市行動計画の策定に伴うニーズ調査の具体的な内容行動計画の策定に向けた他市の進捗状況と今後の本市の基本的な取組姿勢



育児教室に集まった親子

金が生じた理由
平成15年(2003年)度の介護保険料減免の実施状況と介護保険制度の改善に向けた考え方

文教市民

国民健康保険特別会計補正予算を審査しました。主な質疑項目をお伝えします。

国民健康保険特別会計補正予算(全員賛成で承認)

主な質疑項目

介護保険特別会計補正予算(全員賛成で承認)
前年度国庫及び府支出金返還に係る委託業者の選定方法

建設

前年度府支出金返還金の近年の推移

執行機関の附属機関に関する条例の一部改正と一般会計補正予算(所管分)を審査しました。主な質疑項目をお伝えします。執行機関の附属機関に関する条例の一部改正(全員賛成で承認)

主な質疑項目

審議会の具体的な担当事務の範囲
委員の選任及び人選方法

企業決算審査特別委員会から

7月定例会で提出された平成14年(2002年)度の水道・病院会計決算認定は、閉会中の9月1日、8日、9日に企業決算審査特別委員会を開催して審査し、10月定例会初日に全員賛成で認定されました。

水道会計

マッピングシステムの稼働効果的な運用を図れ

問 配給水管に係る図面の情報管理をコンピュータにより行うマッピングシステムの稼働状況を聞きたい。

答 同じシステムは、工事をした当時の平面図を基に構築しているため、管路の位置が当時とは違っている場所もある。今後、修正をしながら確実なものにしていきたい。

問 今後、修正や保守に費用がいくらかかるのか。また、費用対効果はどう考えているのか。

答 当面、修正や保守に年間約1500万円が必要と考えている。これにより災害時における機動的な対応など、大きな効果が期待できるほか、平時にも市民サービスが滞りなくでき、また、職員も図面ではなく画面で即座に判断を行うことができ、紙で呼んでいる。



病院会計

外来患者数の減少

どう取り組むのか

問 前年度に比べて外来患者数が減少しているのはなぜか。

答 投薬日数の規制が廃止されたことが主な要因であり、高齢者の方が医療機関の窓口で支払う一部負担金の額が改定されたことによる受診抑制も一因ではないかと考えている。

問 患者数を増やすために、市民病院はどう取り組むのか。

答 市民病院では、高度医療機器による検査や入院治療が必要な患者の診療を積極的に進めており、病状が良くなれば、再度開業医に診察をお願いするなど、病診連携に取り組んでいる。今後とも機能分担が図られた医療環境の中で、患者数を増やすことよりも、病診連携の一層の充実に努めていきたい。

高額医療機器の導入

採算性を考慮せよ

問 市民病院では、画像検査センターを設置することに伴い、約1億4千万円をかけてマルチスライスヘリカルCTを導入したが、採算性は確保できるのか。



市民病院に導入されたCT

吹田市議会は清潔な政治の実現に努力します

お金のかからない清潔な政治の実現は、国や地方を問わず、非常に重要なことです。

吹田市議会では、「吹田市議会議員政治活動に関する小委員会要綱」を定め、公職選挙法を守り、特に①結婚・入学などに際しての祝儀、葬儀に際しての柩・香典・供花の提供②各種団体等からの行事等の案内に対する寸志・広告の提供③公式的な団体が主催する行事に対する祝電・弔電等④年始及び暑中見舞等の時候のあいさつ状⑤後援会名による前記の行為、をしないことを全議員で申し合わせています。

吹田市議会では、清潔な政治の実現に引き続き努力してまいりますので、皆様の一層のご理解をお願い申し上げます。

